

**年金の請求を忘れていませんか？**

年金の請求を行えるにもかかわらず、自分は年金を受給できないと誤解されていませんか？次のことに心当たりたある人は、早めにご相談ください。

①年金の加入期間が25年未満の人

・カラ期間と合わせて25年以上あれば年金が受取れる場合があります。

・生まれた年などによって受けられる場合があります。

②年金の受取り開始を66歳以降に繰り下げている人

・70歳になっても年金は自動的に支払われません。年金の受け取りを始めるためには、年金の請求が必要です。

③厚生年金の加入期間のある65歳以上の人

・老齢厚生年金と老齢基礎年金のどちらか片方だけ受けている人は、受けていない年金も改めて請求してください。

・片方の年金の受取りを繰下げている人は、70歳になるまでに年金の請求を行って

ください。

④厚生年金の加入期間のある方で、65歳になってから年金を受取るうと思っている人

・65歳前に受取ることができない特別支給の老齢厚生年金は、繰下げ支給しても額は変わりませんので速やかに請求をしてください。

⑤60歳以上で会社にお勤めの人

・会社に勤めていても年金を受給する資格を満たしている場合は、請求の手続きを行ってください。

・給与などに応じて年金額の調整が行われる場合がありますが、全額停止の場合を除いて年金を受取ることができます。

ご相談は、近くの年金事務所、荒尾市で毎月開催されている年金相談または、ねんきんダイヤルまでお願いします。

玉名年金事務所

☎74・1638

年金相談申し込み

☎74・1612

ねんきんダイヤル

☎0570・05・1165

**年金事務所職員を名乗る詐欺にご注意を！**

最近、年金事務所職員を装いご自宅を訪問し、「年金の手続きが終わっていない。ご本人に代わって手続きをするので手数料を支払ってほしい」などと言い、その場で現金を請求するような事例が報告されています。

年金事務所の職員がご自宅を訪問し、年金手続きの手数を請求することはありません。

年金事務所の職員を名乗った訪問や電話で不審な点がありましたら、その場で対応することなく、年金事務所へ確認するなど十分にご注意ください。

現在、年金収納事業については、(株)オリエントコーポレーションに業務委託されています。

オリエントコーポレーションおよび年金事務所の職員が訪問する際は、身分証明書を携帯していますのでご確認ください。

玉名年金事務所

☎74・1638

ねんきんダイヤル

☎0570・05・1165

**「救マーク」活用しませんか！荒尾市で初めて2施設が「救マーク」認定**

「救マーク」は、突発的なケガや病気に対し応急手当などを適切に行うことのできる従業員が常駐するなど一定の条件を満たした施設を有明広域消防本部が認定し、利用者に「安心して利用できる施設」であることを表示するものです。

**●交付の条件**

- ①AED（自動体外式除細動器）の設置
  - ②3日間の応急手当普及員講習を修了した職員の常駐
  - ③万が一の救急事案に対応する連絡・誘導の計画など
- 認定施設にはハートマークに「救」の文字をあしらった認定書（右上）が掲示されます。

有明広域消防本部では、「安全・安心な都市づくり」を目指し今回荒尾市第一号として2施設を認定しました。今後更なる「安心して利用できる施設」の増加の推進を図っていきます。

有明広域消防本部荒尾消防署 ☎63-1121



**●今回認定された施設**

- ドリームの湯
- 熊本県立荒尾養護学校



▲④ドリームの湯 統括顧問 前田隆信さん、⑥荒尾養護学校 講師 中田光一さん。2人とも「応急手当普及員」の資格を持ち、施設利用者の安全・安心に貢献しています。

## よでんすえと 「余田末人 回顧録」の頒布を開始します！

このたび、元荒尾町長余田末人氏が、自らの生涯を記録した回顧録を余田家当主 余田春光氏の許可を得て、荒尾市史編集委員長 猪飼隆明氏・元荒尾市史編集委員 坂田幸之助氏らの翻刻・編集により発刊しました。

### ●内容

「余田末人 回顧録」は、余田末人氏の生い立ちから昭和9年12月に荒尾町長を辞するまで、72年間の記録です。余田末人は、1894（明治27）年に玉名郡平井村会議員に当選してから、玉名銀行頭取・九州肥料株式会社監査役・玉名郡農会長・玉名郡会議員・玉名郡会議員議長・荒尾町長の要職を歴任しました。

本文は、原文のままカタカナと漢字混じりで構成されています。明治から昭和初期の荒尾玉名地域はもとより熊本県内から九州地域、遠くは東京の様子まで余田氏が見たままに記述がされていて、当時の様子が手に取るようにわかり、歴史的にも大変貴重なものです。また、文中に登場する人物や事柄などは、わかりやすく解説しています。



猪飼隆明 いかいたかあき

1944年生まれ。福井県出身、熊本市在住。大阪大学名誉教授。熊本大学教授を経て、現職。荒尾市史編集委員長として平成7年から荒尾市史の編纂に携わっている。

④「余田末人 回顧録」の原本を前に、回顧録の魅力について語る猪飼さん。

全くと言っていい程器用な人生ではない。いや、不器用といった方がいいだろう

本書の解題に、市史編集委員長の猪飼隆明さん（左写真）は、そう寄せています。

余田末人氏が関わり、この回顧録に記したできごとについて、「三井の築港のことを聞きつけて、その凶面を秘密裏に手に入れるところや、馬の去勢にまつわる技師の話など、とても面白いです」と、書中のエピソードの魅力を語ります。文中には独特の言葉の使い方なども多く、編集は難しい面もあったそうですが、原本の持つ独特の雰囲気を残すために、原本主義を貫きながらも現代に合わせて読みやすくすることに心がけて編集したそうです。

### 書籍情報

- ◆版型・ページ数 A5版・362ページ
- ◆頒布価格 1,800円（市役所別館3階市史編纂室で頒布）
- ◆編集 荒尾市史編集委員会

※発送（送料340円）できます。電話・メールでご注文の場合は、書籍名・冊数・住所・氏名・連絡先電話番号をご連絡ください。



市史編纂室 ☎ 62-3036 メールアドレス sisi@city.arao.lg.jp

## 健康・保健・子育て

### 特定健診・後期健診【集団】の結果説明会を開催します！

#### 自らの健康は自らの手で！

11月に実施の集団健診を受診した人には健診結果を直接渡して、内容について説明します。

健診は「受けて終わり」ではなく「結果が出てスタート」です。また、昨年と比較することも楽しみです。気になる数値があれば、そのままにせず、自分の健康について一緒に考えましょう。

個別の相談も受け付けますので、ぜひご参加ください。

●対象 右表の健診会場で特定健診・後期健診【集団】を受診した人

#### ●日時

結果説明会日時	受診日	説明会会場
12月16日（木）午前10時～	11月1日（月）	中央公民館
12月16日（木）午後1時30分～	11月2日（火）	
12月16日（木）午後3時～	11月4日（木）	
12月20日（月）午前9時30分～	11月7日（日）	
12月20日（月）午前11時～	11月11日（木）	
12月20日（月）午後1時30分～	11月12日（金）	
12月20日（月）午後3時～	11月13日（土）	

※12月16日と20日に出席できない場合は、12月21日（火）に中央公民館（午前10時～、午後1時～）で結果説明会を行います。

保健センター ☎ 63-1133